

# 心の根っこ



5月吉日 【NO.2】 発行者 校長 柴田 和美

## 第2のスタート！

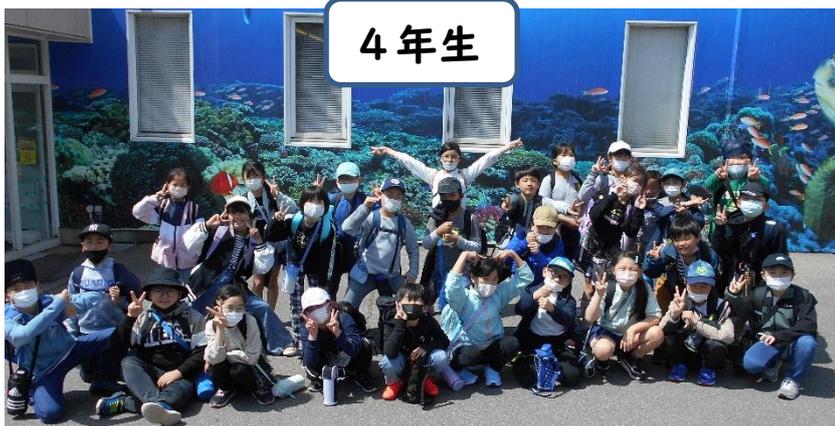
風薫る爽やかな季節となりました。日頃より、串小学校の教育活動にご理解、ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

早いもので、令和5年がスタートして、ひと月半が経ちました。お陰様で、どの学年も進級に対する前向きな意欲が感じられ、うれしく思っています。1年生も少しずつですが、小学校の時間の流れに慣れてくれたように感じています。新しい環境の中、小さな体で頑張ってくれていて、見ていておいしい限りです。目の前にいる一人一人を大事に、焦らず、ゆっくりと慣れさせてあげたい・・・そう思いながら、声をかける毎日です。2～6年生も、新しい教室で、新しい先生と前向きにがんばってくれています。どうか、お家でもこのひと月の頑張りをうんとほめてあげてください。

ゴールデンウィークが終了し、先日、遠足も無事終わることができました。ここからまた、第2のスタートだと思っています。学ぶ楽しさ、友達と力を合わせる喜び、そして、がんばった自分への満足感等をたくさんたくさん感じさせてあげられる1学期にしたいと思っています。そのために教職員一丸となって、がんばります。今後とも、更なるご支援、ご協力の程、よろしくお願い致します。



遠足に行ってきました！





3年生



5年生



6年生



### **授業参観、PTA 総会、学級懇談会へのご参加ありがとうございました。**

お陰様で、久しぶりに、分散型ではない一斉の授業参観を実施することができました。お家の方々に参観され、いつもより元気な子もいましたが、全体的にはどの子も緊張していた様子だったように感じました。久しぶりのことなので無理もないかなと思います。どの子もがんばっていました。

また、今年度は、PTA 総会も開催することができました。時間の短縮のために、簡素化して実施させていただきましたが、無事、開催することができ、ほっとしております。学級懇談会も温かい雰囲気の中、進んでいたように感じました。PTA 会長をはじめ多くの役員の方々にお手伝いいただき、無事終えることができました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

### **コロナが5類になります。**

コロナご存知の通り、コロナが5類になり、変更がありました。本校におきましても、国、県、市の方針に従い、活動を進めていきます。子ども達の様子を見ながら、少しずつ通常の教育活動に戻していく方針です。詳しくは、先日、コドモン並びにプリントでお知らせした通りです。もし、不安なことがありましたら、遠慮なく学校にお電話ください。

# 今年度の学校経営ビジョンです！

裏面に、令和5年度の**学校経営ビジョン**を記載しました。保護者の皆様には、先日のPTA総会でお話させていただきましたが、今年度の本校の教育目標は、『**なりたい未来を創り出すためにチャレンジする児童の育成**』としました。

子ども達が生きていく時代は、変化が激しく予測不能な社会であると、よく言われます。そんな時代を生きていく中で、どんな資質、能力が大切なのか、いろいろ考えた中で、この目標に決めました。決めた理由は、自分で「なりたい姿」を具体的に描き、そして、それに向かって、チャレンジしたり努力したりすることは、どんな時代であっても必要な力であると考えたからです。

- 今の自分を見つめ、よさと課題を分析する。
- 自分を成長させるために、目標を立ててチャレンジする。失敗するかもしれないが、頑張ったら手が届きそうな自分に合った高い目標を決める。
- 目標を達成するための良い方法(作戦)を考える→実行する(地道に努力する)
- 自分の歩みを振り返り、肯定的なメタ認知(自分で自分の成長を認める)ができるようにする。

このような経験を積むことで、自分に自信をもち、また新たな目標を目指し、歩みを進める・・・、そんな「プラスのサイクル」を一つでも多く、日々の生活の中に生み出してあげたいという願いをもっています。もちろん、自分のことだけではありません。集団として、「なりたい自分たちの姿」を描きながら、みんなで力を合わせたり、自分たちで問題を解決したりできる、「あたたかくてたくましい仲間」になってほしいとも考えています。そのために、互いのよさ、クラスの成長等を認め合う時間も定期的に確保していくつもりです。そのような取組が、いつしかきっと、「なりたい未来」を創り出すことになるはずと信じて、日々の教育を進めていきたいと思っています。

一年間、この教育目標に向かって、全教職員、力を合わせて努力する所存ですが、学校だけの力は限られています。学校が、家庭、地域の方々と協力することで、さらに大きな教育効果が生まれるはずです。今、教職員で共通理解し、留意していることは以下の通りです。お家や地域でも、同じスタンスで子どもたちに接していただけると嬉しいです。串の未来を担う子どもたちを共に育てるために、何卒、ご協力の程よろしくお願い致します。

- ① 子どものよさを積極的に言葉にして伝えていく。  
子どもは、自分のよさに気づいていないことが多いです。気づかせてやれるのは、周りの大人たちしかいません。学校でも、教職員が積極的に伝えたり、友達同士が伝え合ったりする場を設けていきます。お家でも、あたたかい言葉かけをお願いします。
- ② 「能力の高さ」や「結果のよさ」だけをほめるのではなく、「過程・途中の経過」をよく見てあげて、「チャレンジしたこと」や「地道に努力したこと」をほめる。  
「失敗はチャレンジした証」です。失敗を怖がらずチャレンジし続ける子どもに育てたい・・・、そう考えています。結果が良くなくても、努力やチャレンジをほめてあげてください。
- ③ 失敗があったとしても、正直に話せたら叱らない。どうしたらよかったか、考えさせていく。  
まずは、正直に認められたことを受け止め、認めてあげて、その後で、何がいけなかったのか、考えさせたり諭したりする指導をしたいと思います。嘘やずるい行為については、毅然とした態度で指導していくつもりです。

最後に、規則正しい生活習慣についてもご協力をお願い致します。子ども達の成長を支えているのは、安定した生活習慣とあたたかな言葉かけです。睡眠時間、食事等、生活の管理をお願いします。そして、できるだけ、朝は、笑顔で送り出してあげていただけるとありがたいです。もし、悩み、至らぬ点等がありましたら、遠慮なく校長までご連絡ください。子供たちの成長のために、努めていきたいと思っております。